

西津小学校は明治5年の開校で、長い伝統を誇る本校の校区は、小浜市北東部の海岸に面しており、近くには福井県立大学小浜キャンパスがあります。西津地区は中世期西津荘から発祥し、船津として栄えました。若狭塗箸の生産が盛んで、全国的にも有名な地域です。近年、このとり大橋から続く県道沿いに多くの住宅が建ち並び、児童数減が鈍化してきています。(本年度の児童数は161名、学級数は8学級です。5月末現在)



学校教育目標に、「やさしく かしこく たくましく 西津を愛する子」を掲げ、～自ら学び、共に伸びる子の育成～を目指しています。

やさしく	「共に伸びる子」	伝え合う力（意思疎通） 認め合う力（他者承認） 支え合う力（協働）
かしこく	「自ら学ぶ子」	自ら学ぶ力（基礎・基本の定着） 活用する力（情報活用） 自らの学びを追求する力（追求）
たくましく	「チャレンジする子」	挑む力（自信） 高める力（向上心） あきらめない力（根気）
西津を愛する子	「ふるさと大好き子」	ふるさとを愛する心 ふるさと西津を元気にする力

めざす児童像をこのように設定し、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいます。



4年ぶりのランチルーム給食



体育大会をやり遂げた6年生



雲龍丸乗船体験(5年生)